



きっずのお友だちと
学童土曜利用のお友
だちとの合同遠足。
県庁最上階にて。

理事長あいさつ



～地域とともに、みんなで子育ての実現にむけて～

今年の春の訪れは、例年になく足早にやって参りました。新緑のすがすがしい香りがする、この羽ばたき拠点上空にはサシバが舞い、春の訪れを感じることができます。同法人理事長を昨年5月に拝命し、駆け足で過ごした、2022年でした。「猪突猛進」と、申しますが、振り返れば勢いをつけて突き進んだといった様子です。その中でも、新規事業として日本財団の助成による「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの開所、放課後児童クラブ、ファミリーサポートセンター運営など大きな柱立てを作ることができたと思っております。小さな一歩を踏み固めて、着実に歩んできた結果でもあると確信しています。その柱を支えてくださった会員、ボランティア、地域の皆さまのお力添えがあつてのことと深く感謝しております。コロナ禍であっても、希望を見出し、できることから、少しずつをモットーに事業展開し、地域食堂も開催することができました。今年は更なる交流の充実を目標に、誰もが安心して過ごせる居場所づくりを進めて参ります。微力ではありますが理事、スタッフ一同、力を合わせて市貝町の子育て支援に寄与できるよう精進して参ります。今後ともご支援、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

きぼうの丘学童クラブ

きぼうの丘学童クラブは「家庭でもない、学校でもない、地域の居場所を作ること」を目的とし、保護者と子どもが安心できる第二の家庭として、その場を提供していく」ということを掲げて開所しました。

2022年4月には開所9年目に入り、新1年生(15名)を迎え、賑やかな新年度がまた始まりました。

コロナ感染対策が続く日々は、子どもたちもスタッフも、健やかに過ごせることを第一にして、手洗い・消毒・マスク着用・黙食などの多くの対策や注意喚起をしてきました。コロナと共存しての快適な放課後児童預かりに努めた1年でした。それはスタッフだけでなく子どもたちも、ちゃんと出来ていない子がいると、「マスクつけて！」「手を洗ってきて！」と声かけしたり、机上の消毒を手伝ってくれたり、今の状況への順応性も高く、常に前向きであることにはメンタル的にも助けられました。そういった基盤が出来ていることもあって、1年を通しての活動も工夫をしながら取り入れ、夏休みの遠足(モビリティリゾートもてぎ)、こどもまつり(学童内)も実施することが叶い、楽しい嬉しい思い出となりました。

2023年の春(3月)は4人の6年生の卒業を祝いました。そして、新たな日常(コロナ対策の緩和)に期待を抱き、子どもたちも元気いっぱいの桜の季節を迎えました。

私たちスタッフは楽しい時間はもとより、日常のあらゆるトラブルや問題もひとりひとりに寄り添って、信頼関係を築き、優しさと厳しさをもって子どもたちと過ごしています。また、各小学校の先生方との情報交換を深め、子どもたちのより良い育成のために絆を強めています。

恵まれた里山の環境の中で、地域の皆様のご協力をいただきながら、今年度も精いっぱい頑張っています。



春休み…いつも遊ぶ希望の丘のがんばり坂の整備を頑張ってみました。きれいになりましたよ。





～1年間の学童の様子～

かわいい1年生の入学。
土崎先生による避難訓練。
夏休みは、モビリティリゾートもてぎに遠足。暑いけど、みんなでわいわいがやがや。楽しい1日でした。夏休みも手作りランチ、おいしかった。
冬休みは、新年早々のトランプ大会。全員ババ抜きもドキドキ。そして、最後に、卒業生を見送りました。



子どもと地域を元気にする自然体験活動

春

家族で力を合わせて筍掘り！&種まき
2022年度は白うめ塾の皆さんと一
緒に田植えができました！



夏

幻想的な初夏の時間 ホタル観察会

暑い夏…グラウンドでテントを張るのは2回目になりますが、みんなで協力しながら、テント泊ができました。子ども達の自主性や頑張りぬく力を育んでいきたいですね。



秋

稲刈り、収穫の喜びを味わいました。
収穫祭では、レクリエーションをしたり、火起こしをして豚汁と新米おにぎりをたべました！

冬



・地域のおじいちゃんのご指導のもと家族や友達と協力してしめ縄づくりをしました。

泥にまみれて
子どもも大人も楽しめました。



2022年度日本財団子ども第三の居場所助成事業採択を受け、5月~9月、旧小貝中央小1階リフォーム工事、送迎車の整備をおこないました。

10月1日「はばたきっず」開所。
日本財団本田様をはじめ、市貝町長、町内小中学校校長先生、多くのご来賓のみなさまをお招きし、開催することができました。



栃木県市貝町における「子ども第三の居場所」コミュニティモデル
はばたきっず開所式



「羽ばたき子ども第三の居場所は...？」

対象は小学生ですが、どなたでも利用できます。

誰もが安心して過ごし、自己肯定感や人との関わり、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて、生き抜く力を育みます。地域の方との関わりや美味しいご飯を食べることを大切にしています。

誰もが集える、地域の居場所を目指していきます。



放課後格差といわれる、子ども達の余暇の時間にも目をむけ、充実した日常をすごしていけるようにサポートしていきます。

開催日 水、木、土曜日

平日/放課後~19:00または19:30

土曜日/9:00~15:00

長期休み中/9:00~15:00

詳細はHP

2022地域食堂本格始動

コロナ禍で、活動を見合わせていた、地域食堂を徐々に再開できた2022年。地域の皆さん、子どもや保護者に足を運んでいただき、いつもの賑わいにもどりつつ、2023年度に向けて活動を広げる準備ができました。

家庭で収穫した野菜から、販売用の野菜まで地域の方々に提供いただいたり、中間支援団体を通じて、多くの企業、団体様より、食品等の支援をいただきました。県内の子ども食堂、地域食堂の機運の高まりを感じています。それぞれの地域やニーズに応じた、「しょくどう」が認知、また活動の輪が広がるよう、今後も羽ばたき「地域食堂」が運営できればと思っています。

～食を通して地域を元気に！

笑顔もご飯も盛りだくさん～



つながることをあきらめない学習支援

2022年度はサシバ未来館での活動がなかったので、今後周知活動に重点的に取り組み、必要な子ども達へアクセスできるようにしたいです。

先生方のおかげで、苦手だった算数も少しずつただけでできるようになり、テストの点数も良くなり、娘のやる気スイッチを押してくれた先生方には感謝しかありません。学習支援に入っていて本当に良かったです。ありがとうございます。 保護者父



子ども達は勉強だけでなく、サポーターさんとのおしゃべりやおやつタイムも大好き☆

2022年度の活動内容

全 33回開催
登録数名 3名
延べ参加者数 65名
サポーター 1名
スタッフ 3名
場所
旧小貝中央小・サシバ未来館

助成金・寄付

・赤い羽根共同募金市貝町支会
地域助成事業
・むすびえ食料助成
・とちぎこども・若者・地域支援ネットワークを通じて菓子等の寄付

多くのご支援ありがとうございました。



市貝町ファミリーサポートセンター事業

ファミリーサポートセンター事業は、市貝町で子育てをする世代(市貝町に勤務も含む)と地域住民の助け合いによって成り立つ相互援助活動です。

委託事業として早5年、コロナの影響を受けて、その活動は足踏み状態でした。そんなコロナと共存していく生活の中でファミリーサポートを必要とする家庭からの新規の相談や利用の申し込みが増えてきました。そういった利用(託児や送迎)内容に対応できる提供会員の確保という課題が大きくなってきたことを実感します。

今まで以上にHPや広報誌などで、ファミリーサポートの情報発信に努めていきます。

センターのしくみ



2023年3月現在
登録会員79名

養成講座
6月・9月実施



2023年度会員養成講座
6月24日(土)・25日(日)開催予定!!

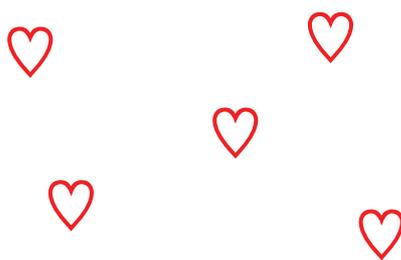
羽ばたきサロン

今年もそば打ち体験頑張りました。
段々とプロ級になってきたかな…。
毎月の編み編みクラブも楽しんで、活動しています。この世に1つだけのオリジナルの作品づくりのために♡



むすびえ

「NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ」よりひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業助成を受け、食品パントリーや食事提供等の活動を行うことができました。
内容：夏休みの小中学生への昼食支援、コロナ禍、物価高騰等の食事支援 活動は7月～1月実施。延べ97セットをお届けしました。12月の回にはサシバの里道の駅様を通じて、生産者の皆様から野菜等を提供していただきました♡



たくさんのご寄付・ご協力ありがとうございました。

賛助会員のみなさま

小林清美 岡田幹雄 荒井久子
太田徹 高木電気商会

(敬称略)
(順不同)

特定非営利活動法人 いちかい子育てネット羽ばたき

〒321-3404 市貝町続谷1143-3 旧小貝中央小学校内1階
携帯TEL * 090-3533-6521
FAX * 0285-81-7077
メール * habataki_ichikai_0_100 @ yahoo.co.jp
HP * i-habataki.org

WAM

市貝町の子ども体験活動や学童の参加に関する意向調査(アンケート)を行いました。子どもや保護者の意見は様々な体験を提供するための参考にしたいと思います。



NPO法人いちかい子育てネット
羽ばたき